



香いを永く伝えよや

山ノ内町立南小学校

令和7年4月30日

文責：市川 勝

始業式 校長講話

～ワクワク楽しい、みんなが幸せな南小をめざして～

春の訪れとともに、新年度がスタートしました。年度初めに行われた始業式では、南小学校の新たな一年の幕開けにあたり、学校長より、今年度の学校づくりに込めた思いや方針が子どもたちと教職員に語られました。

学校長の講話は、形式的なあいさつにとどまらず、これからの一年間、南小の子どもたちがどのように日々を紡いでいくのかを示す“羅針盤”のようなものでした。

今年度のキーワードは「レッツトライ!」「レッツエンジョイ!」です。「挑戦してみよう」「楽しんでみよう」という、シンプルながら心を動かす言葉には、「子どもたち一人ひとりの可能性を信じたい」という思いが込められています。失敗を恐れず挑戦し、

それ自体を楽しむことが、学びや成長につながっていく——そんな南小らしい姿を、子どもたちと一緒に目指してまいります。

また、「困ったときには『助けて』と言える人になってほしい」というメッセージもありました。自分の思いや悩みを伝えられること、そしてそれを受け止め、支え合える関係を育むこと。南小は、そんな心の土台を育てる場所でもあります。教職員も、子どもたちの声に耳を傾け、寄り添っていく姿勢を大切にまいります。

さらに今年度は、図工や体育などの教科において学年の枠を超えた授業や、他校との交流、専科教員による授業など、多様な人との関わりを通して学びを深める機会も広がっていきます。子どもたちが“自分らしさ”を見つけ、伸ばしていくための環境づくりを進めてまいります。

学校長が大切にしているのは、「子どもが主役・主人公の南小学校」です。すべての子どもたちが、自分の思いに自信を持ち、のびのびと学び、表現できる学校であること。それが、南小の目指す“ワクワク楽しい学校”の姿です。

本年度も、保護者の皆様、地域の皆様と手を携えながら、子どもたちの豊かな育ちを支えてまいります。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。



交通安全教室

～命を守る大切な学びを、これからの毎日に～

4月11日(金)、山ノ内交番の皆様、交通安全協会穂波支部の皆様を講師にお迎えし、全校児童を対象とした交通安全教室を実施しました。1・2年生は歩行練習、3～6年生は自転車の実技練習を行い、それぞれの発達段階に応じた安全な歩き方や自転車の乗り方について学びました。

1・2年生は学年を越えてペアを組み、歩道の歩き方や横断歩道の渡り方を丁寧に確認しながら、一

緒に歩く体験を通して安全への意識を高めました。3～6年生は自宅から自転車を持参し、校内のコースや実際の道路での実技に取り組みました。どの子も緊張感を持ちつつ、真剣な表情で練習に臨む姿が印象的でした。

教室の最後には、交通安全協会穂波支部の山本修一会長様より講評をいただきました。「白線の内側をきちんと歩き、道路を渡る際にはしっかりと手を挙げていて、とても立派でした。今日学んだことを、日常生活の中でもぜひ続けてほしい」と、温かい励ましの言葉をいただきました。また自転車の練習については、「多くの子がまっすぐ運転できていましたが、中にはふらつく場面も見られました。山ノ内町は坂道や細い道が多い地域です。普段から慎重な運転を心がけてほしい」と、安全への配慮についての大切なご指導をいただきました。

交通安全は、子どもたちの命を守るうえで最も大切なことです。今回の学びが、今後の登下校や日常生活の中にしっかりと生かされていくことを願っています。なお、当日は夜間から明け方にかけての雨により実施が危ぶまれましたが、保護者の皆様には自転車の用意等ご支援をいただきました。ありがとうございました。



第1回避難訓練

～命を守る行動を、日常の備えとして～

4月15日(火)の2校時に、今年度第1回となる避難訓練を実施しました。新年度が始まったばかりということもあり、今回は教室からの避難経路や基本的な避難行動の確認を主な目的とした訓練でした。

当日は山ノ内消防署から5名の署員の皆様をお招きし、専門的なご指導のもとで訓練を行いました。子どもたちは「おかしも」(おさない・かけない・しゃべらない・もどらない)を合言葉に、落ち着いて整然と避難行動をとることができました。消防署の方からも、「とても落ち着いたよい避難ができていました」とのお褒めの言葉をいただきました。

また、業間休みの時間には教職員を対象に、消火栓の使用方法についての実技指導も行っていただきました。いざというときに備え、初期対応の技術を確認する大変貴重な機会となりました。

今回の訓練は、児童一人ひとりの安全意識を高めるだけでなく、地域の防災機関と学校との連携を深める点でも、大変有意義な取り組みとなりました。子どもたちの命を守るためには、学校だけでなく地域との協力体制が欠かせません。今後もこうした連携を大切にしながら、より実効性のある避難訓練を継続してまいります。



連学年の学習が始まりました

～学年を越えてつながる、学びと成長の時間～

本校では今年度、異なる学年がともに学び合う「連学年での学習」に力を入れて取り組んでいます。



ここでは3年生と4年生による連学年体育の様子を紹介します。

4月16日(水)の2校時、3・4年連学年体育のテーマは「体づくり運動」。前半はなわとび、後半はボールを使った運動を中心に活動を展開しました。

ボール運動では、まず一人でボールを投げ上げてキャッチしたり、体の回転を加えたりと、段階を踏みながら動きを工夫する姿が見られました。後半のペア活動では、3年生と4年生がペアになり、さまざまなボールの投げ方やキャッチの仕方に挑戦しました。

両学年がペアを組んで取り組む中で、両手で投げる、バウンドさせる、転がしてぶつける・ぶつけないといった多様な方法を試しながら、お互いに声をかけ合い、笑顔で活動する姿が印象的でした。

活動の最後には、振り返りの時間を設け、自分の工夫や気づきを共有しました。3年生からは「4年生といっしょに体育をやるのは楽しい。ワクワクする!」という、うれしい声も聞かれました。

連学年での学びは、知識や技能の習得だけでなく、異なる学年同士が関わることで、思いやりや協働の力を自然に育てていく貴重な機会となります。今後はグループの人数を増やし、さらに多様な活動へと広げていく予定です。今後もこうした異学年の学びを通して、子どもたちの心と体の成長を温かく見守ってまいります。

外国語の授業より

～英語っておもしろい!伝えたい・わかりたい気持ちを大切に～

4月17日(木)、5年生の外国語の授業では、ALTのブレット先生と一緒に「ネームカードづくり」に取り組みました。授業の前半では、教科書に登場するキャラクターの学校生活について、挿絵を見ながら英語で表現する活動からスタートしました。

ブレット先生は、絵を見ながら「Where?(どこ?)」といった英語の問いかけをし、子どもたちに場面を推測させる工夫をしていました。言葉の意味が分かりづらいときには、「Supermarket?」「House?」など具体的な英単語を例に挙げてサポートしながら、子どもたちの理解を助けていました。

また、「First name(名前)」が分からなかった場面でも、「OO, Nick」のように実例を交えて説明し、柔軟に伝え方を変えて、子どもたちはその英語から意味を類推していました。子どもたちが自分の力で英語の意味を考えようとする姿も多く見られ、英語に対する主体的な姿勢が育まれていることが感じられました。



後半のネームカードづくりでは、ブレット先生が自作のカラフルなカードを見本として提示しました。工夫のこらされたデザインに、子どもたちからは「おおっ!」という歓声が上がり、「自分も作ってみたい!」という声が自然とあふれ、活動への意欲がぐんと高まりました。

子どもたちにとって、英語の楽しさに触れることのできる、とても充実した時間となりました。英語を「使ってみたい」「伝えたい」と感じる気持ちを大切にしながら、これからの外国語学習を楽しく進めていきたいと思えます。

お知らせ・お願い

○ご多用の中、参観日のご来校、そして家庭訪問のご対応、ありがとうございます。学校へのご質問、要望等ありましたら、担任を通じて、または直接学校（33-3602）にご連絡ください。また、「なんでも相談」もぜひご利用ください。

○今週末は4連休となります。4月子どもたちは頑張りましたので、疲れを癒すとともに、ご家族とのふれあいで、よい連休としていただけるとありがたいです。交通安全等、安全面にはくれぐれもご留意ください。



5月の予定

1日（木）	家庭訪問②	NRT(3~6年)	14日（水）	血液検査（4年）	PTA 理事会②
2日（金）	家庭訪問③		16日（金）	全校運動②	
7日（水）	児童総会		19日（月）	運動会特別時間割（~5/30）	
8日（木）	検尿①	発達検査(2, 4, 6年)	22日（木）	耳鼻科検診	
9日（金）	検尿予備日	心電図検査(1, 4年)	23日（金）	南小の子どもを育てる会	CS運営委員会①
		地区子ども会①	28日（水）	PTA作業①（1, 3, 5年保護者の皆さん）	
13日（火）	眼科検診		31日（土）	運動会	